

第75号

# 看護連盟いわて

■発行所／岩手県看護連盟  
 〒020-0021 盛岡市中央通3-11-6  
 グランディール中央3F  
 TEL／019-625-7666  
 FAX／019-625-7637  
 E-mail／kanren-iwate@eins.rnac.ne.jp  
 ■発行責任者／小林 長子  
 ■印刷所／永代印刷株式会社

日本看護連盟 スローガン

「届けよう看護の声を! 私たちの未来へ」  
 看護政策実現のため国政に代表を送る



## Contents

岩手県・日本看護連盟会長／岩手県看護協会会長あいさつ	②
国会議員国政報告	③
石田まさひろ参議院議員を囲む会	④
青年部代表者MTG／施設訪問	⑤
新役員・新支部長紹介／自民党岩手県連政策懇談会／選挙Q&A	⑥
総会報告／研修会報告	⑦
今後の研修会／入会案内	⑧



岩手県看護連盟  
ホームページ

## 2024年度会員数

2024年10月10日現在

看護連盟会員 …… 1,462名  
 賛助会員 …… 125名  
 看護協会会員 …… 7,590名  
 加入比率 …… 19.2%



## ご挨拶

岩手県看護連盟会長  
小林 長子

今年の夏は、いつにも増して暑い日が続きましたが、一気に秋の気配を感じ、寒暖差が厳しくなってきた今日この頃です。会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。

日頃は、看護連盟の活動にご支援ご協力を頂きまして感謝申し上げます。

令和6年度岩手県看護連盟通常総会は、5月18日に開催し提案事項にご理解を頂きまして、全て承認されました。ありがとうございます。

スローガンは、昨年同様「届けよう看護の声を！私達の未来へ～看護の未来をつくる看護連盟～」です。事業計画の一番目には、昨年の日本看護連盟通常総会で組織内候補予定者に決定しました石田まさひろ参議院議員の周知活動と応援する会への勧誘活動を掲げ、現在活動をしている最中です。

9月11日には、石田先生が岩手県の盛岡周辺の施設訪問をしま



## ご挨拶

日本看護連盟会長  
高原 静子

岩手県看護連盟会員の皆様、日頃より日本看護連盟活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

コロナ禍における看護職の活動が看護職の存在の重要性を国民に認識される機会となり、看護職の処遇改善にも大きな流れが生まれました。これらの制度創設や改正は、日頃から看護に真摯に向き合い、要望、請願活動等の政治活動を継続してきた成果です。そして、看護職国会議員、日本看護連盟と看護協会、都道府県看護連盟と看護協会、看護を支援して頂いている議員の皆様と連携して活動してきた成果でもあります。

2023年には「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が約30年ぶりに改定され、今後の看護職の量的確保と資質の向上を推進するための方向性が示されました。

日本看護連盟は、昭和34年の創設以来、看護職国会議員を国政の場に送り続け、様々な看護政策の実現に取り組んでまいりまし



## ごあいさつ

公益社団法人岩手県看護協会会長  
相馬 一二三

皆様には、日頃より当協会の事業の推進にご支援とご協力をいただき、こころより感謝申し上げます。

県連盟と県看護協会は、連携を図りながら活動しています。今回の「看護連盟いわて」では、活動内容をお知らせします。

皆様もご周知のとおり、医療・介護の現場では、人材確保・定着が喫緊の課題となっています。令和5年(2023年)には、「看護師の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が約30年ぶりに改訂され、その中には、量的確保と質的な向上を図りながら看護職の確保を推進するための方向性が示されました。

岩手県の現状は、殆どの病院・高齢者施設などが人材確保に難渋しており、有料職業紹介所を活用している所もあります。「自民党岩手県連政策懇談会」が6月に開催され、県看護協会(相馬・高橋専務参加)からは、有料職業紹介所の課題(すぐに退職する、高額であること)の報告と対策の検討をお願いしました。また、岩手県助

した。県協会の相馬会長にもご同行頂き、14施設を訪問して、約120名の方とお会いし、現場の生の声を聞くことができました。この声は、石田先生の政治活動に繋がって行くと思います。対応して頂きました施設の皆様ありがとうございます。

生産年齢人口が急減し、高齢者数がピークを迎える2040年問題に向け、看護職不足や労働環境改善・高齢者の在宅医療の在り方等の対策を早急に考えていかなければなりません。

会員の皆様、どうぞ現場の声をお聞かせください。その声を看護職代表の国会議員へ届け、未来の看護に繋げていきましょう!

看護連盟は、これからも看護協会と連携・協働して、看護職の働く環境や処遇改善に取り組み「今日も良い看護ができたー!」と感じられよう活動していきます。引き続きのご支援をお願い致します。

看護連盟・看護協会への入会を宜しくお願い致します。そして、石田まさひろを応援する会の入会もお待ちしております。



た。人生100年時代と言われる今、看護職が誇りを持ち、役割を果たすために活躍できる環境は不可欠です。処遇改善や資質の向上、就業の継続を実現するためには、現場での改善・改革に向けた努力の積み重ねが必要であることは当然ですが、政策を決定する国会や地方議会の場で看護の声を代弁することができる人材を議会の場へ送り出すことが重要です。

この度、2023年度日本看護連盟総会において、「石田まさひろ参議院議員」が次期参議院の組織内候補予定者に決定いたしました。現在、各都道府県で後援会活動をしていただいていることと思います。一人でも多くの看護職が良い看護をしたいという思いを実現するために、ともに力を合わせましょう。



産師会会長・盛岡管内病院看護管理者懇話会会長が参加し、それぞれの課題を説明しました。

7月には、県南地区の病院(藤澤病院・昭和病院・磐井・南光病院・北上駅前病院)を県看護連盟(小林会長・伊藤幹事長)と県南支部の吉田支部長・佐藤幹事長、そして、県看護協会(相馬)が同行訪問しました。看護管理者とお会いし、現状報告や会員の動向などのお話を聴き、顔の見える関係づくりの大切さを実感いたしました。お忙しい中、対応して下さいました皆様に改めて感謝申し上げます。

さて、看護を取り巻く課題は、個人の力だけでは解決できないことが多々あります。今後の社会情勢を鑑みると、ますます「看護の力」が求められることが推測されます。だからこそ、看護職能団体として「現場の声」を国政に届けていただく必要があります。そのためには、県看護連盟・看護協会へ入会していただき、職能団体として声を大にしていきたいと思っております。

結びに、最近では、集中豪雨・台風など気候変動が激しいです。体調管理には充分にご留意していただき、皆様方の益々のご活躍を祈念しております。

## 衆議院議員 あべ 俊子

## 主な活動

- 能登半島(小・中・高校)視察
- 自民党文部科学部会
- 看護問題対策議連総会
- 副大臣会議
- 全国戦没者追悼式
- 各国国際会議  
(スイス・ジュネーブ、オランダ・  
ハーグ、中国、パキスタン・  
イスラマバード)

夏の酷暑、大雨などの自然災害、そして国内外で様々な出来事が生じていることに心が痛む事も少なくありません。次第に公務も増えるなか、政務三役には有事に備えて官邸から1時間以内で待機する「在京当番」という役割があり、現場の声を伺いに向かう機会も少なくなっていますが、衆議院議員としての政務にも努力している日々です。

看護職の活動もパンデミックや災害だけでなく、疾病の予防や重症化予防のための健康づくりなど多機能化しているからこそ、看護の質・量の両面からの提供体制が求められます。そして加速している少子化や高齢化を考え、若い人もシニアも誰でも柔軟に働ける環境改善が急務だと考えます。人材育成のための教育は国の基と信じて精力的に取り組んで参ります。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

祝 文部科学大臣  
就任

## 衆議院議員 たかがい 恵美子

## 主な活動

- 日本Well-being計画  
推進特別委員会
- 国際保健戦略特別委員会
- 社会保障制度調査会
- 女性の生涯の健康に関する  
プロジェクトチーム
- 女性活躍推進特別委員会
- 全世代型社会保障に関する  
特命委員会

岩手県看護連盟の皆様には平素変わらず国民福祉の向上と後進育成にご尽力を賜り、心から敬意を表します。

今夏はゼロから政治活動を見直す意気込みで、政策アンケート2024を実施しました。看護問題以外にも、年金受給額を含む65歳以降の生活設計や終活に関する事、議員継続年数の制限や著しくアンバランスな性年齢構成の是正といった議会改革に関する事など、早急に取り組むべき政策課題をたくさんご指摘いただきました。

政治は人々の安寧な暮らしを保つ公共財のような仕組みで、それ自体に収益性はありません。そのため議員はひとつひとつの政治成果をもって評価され、次第に信用の土台が築かれます。いずれの過程においても、根底には政治信条を共有する方々との交流や切磋琢磨があり、それらが活動の原動力となっています。

新総裁には政権与党の舵取り役として、変化の先を見据えた国家ビジョンを明確にお示しいただき、当方は一議員として、生命の最前線から発せられる声の数々を十分に踏まえて、各々が自分らしく笑顔で暮らせる社会づくりに貢献して参ります。

まもなく豊穡の季節です。どうか皆様お健やかに、ご家族ご友人と睦まじく過ごされますようお願いしております。



## 参議院議員 石田 まさひろ

## 主な活動

- 看護問題小委員会
- 都道府県看護連盟 施設訪問
- 奈良国立博物館、  
国営飛鳥歴史公園等視察
- 日本医療情報学会  
看護学術大会
- 第28回日本看護管理学会  
学術集会情報交換会
- 全国視覚障害者女性研修大会

岩手県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

この夏、全国の医療・介護の現場を訪問し、多くの皆様からお話を伺っています。現場の皆様の声を伺うと、課題がコロナの前とは変化していることを実感します。例えば、働き方改革が進み、夜勤免除等の子育てしやすい環境が整備され、離職者が少なくなった一方で、夜勤職員が不足して病床縮小の検討を余儀なくされた病院等のお話を伺いました。また、看護記録の多さに対する業務負担や、診療報酬改定による病院経営への影響、多様化する患者さんに対する病棟における様々な課題なども伺いました。国政の場では、リアルな看護の現場の声が必要です。また、取り組んで「成果があった!」という事例もぜひ教えてください。

引き続き、看護連盟・看護協会と連携しながら、寄せられたご意見など、国政の場に繋げて参ります。



## 参議院議員 友納 理緒

## 主な活動

- 各種委員会での質問
- 看護の日のイベント
- 東京都看護連盟国会見学
- 岐阜県看護連盟ポリナビ
- 看護連盟通常総会  
(日本看護連盟・岡山県・  
愛知県・広島県・埼玉県)
- 神奈川看護連盟講演

岩手県看護連盟の皆様こんにちは!

先の通常国会において、参議院では厚生労働委員会委員、自民党ではデジタル社会推進本部こども・子育てDXPT事務局長、政治刷新本部政治資金規正法改正WGなど重要な役割をいただきました。看護師、弁護士、女性、若手、子育て世代など多様な側面を持つ私の特色を活かし、意見を述べていきたいと思っております。

参議院予算委員会では初日の質問という大役をいただき、震災復興、夜勤看護職員確保、産後ケア、終末期医療の法制化など総理及び各担当大臣に伺いました。特に、医療機関における夜勤人員確保は喫緊の課題です。

また、地域では訪問看護や看多機をはじめ、看護職の役割を期待されつつ、制度上の課題に直面しているものもあります。ハラスメントの問題も継続した課題であり、取り組んできた訪問看護の防犯対策については進展もありました。

引き続き看護職を取り巻く課題の解決に向けて取り組みます。どうか皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。



## 岩手県看護連盟・岩手県看護協会共催 「石田まさひろ参議院議員を囲む会」

副会長 北川 寿子

- 日 時：令和6年4月20日（土）
- 会 場：アイーナ804（B）会議室

「石田まさひろ参議院議員を囲む会」には県内から96名が参加しました。「石田まさひろ議員と看護を語ろう！」をテーマに、石田議員からは「診療報酬改定」「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の30年ぶり改定などについてお話いただきました。石田議員の活動のベースには「患者の思いを大切に」「思いを中心にした」があり、何度も繰り返し語られていたことが印象的でした。参加者からは職場での取り組みや工夫していることなどがフリートークで出され、石田議員から「人材不足」に関して、「人手不足の一番の対策は、仕事を辞めない・潜在看護師を作らないことである」と解決に向けての示唆をいただきました。そして、「取り組みは、別な視点でアイデアを出し合う」「発想の転換が求められる。そのためには、管理者の柔軟な思考が重要になってくる。」とのことから思考のシフトを求められていることが伝わってきました。アンケートでは、「少しずつ悩みが解決できれば良い」「ヒントを頂けた」「少し頑張ってみようと思った」など前向きな意見や、「現場の声をよく理解されている。国政に反映させてほしい」などの感想が寄せられました。

直接語り合うことで、石田議員の看護職や患者への思いが心に響き、有意義で充実した時間を過ごすことができたと感じました。



## 全国青年部代表者ミーティング

- 日 時：令和6年6月12日（水）
- 会 場：衆議院第二会館 多目的会議室

青年部支部長 忍 和明

石田昌宏参議院議員と全国から参加した50名の青年部委員（岩手県2名参加）、さらに聴講者として都道府県役員が参加し、上記ミーティングが開催されました。「次期参議院議員選挙の組織内候補予定者へ、実現したい看護の未来についての政策提言をする」を目的に青年部参加者が5つのカテゴリーに分かれ問題を議論し、政策提言をまとめました。私のグループは処遇の在り方に関することについて話し合い、政策提言として「ベースアップ評価料の継続的な実施の実現」を石田議員へ伝えました。石田議員は青年部の熱い討論と各グループの政策提言をメモに取りながら熱心に聞いて下さり、「看護師として自律心をもてるように」と力強く応援して下さいました。

同じ方向を向いた全国の仲間との討論で、政治への関心が一層高まり、仲間を増やし活動をより活発にしていきたいという思いが強くなりました。



## 石田まさひろ参議院議員施設訪問

副会長 佐々木 志津子

令和6年9月11日（水）に石田まさひろ参議院議員の県内14か所の施設訪問に、小林連盟会長・佐々木副会長・伊藤幹事長・大澤青年部副支部長さらに相馬看護協会長の5名が同行しました。処遇改善の実施状況と現場の声を石田議員に聞いていただくことを目的に病院8施設・教育機関4施設・関係団体2施設にタイトなスケジュールで訪問させていただきました。各施設短い滞在時間でしたが、約120名の連盟会員とお会いすることができました。中でも看護管理者の方から、「処遇改善だけにとらわれず様々な角度から経営者と交渉し改善に取り組んだことで、人材確保や看護職員の満足度が向上している」と嬉しい声がありました。集まった看護師達も生き生きとした表情をしており印象的で、石田議員も深く感銘しておりました。活力ある現場の未来をつくるために、今後も「石田まさひろ」を広く皆様に周知して、応援してまいります！





令和  
6年度

## 岩手県看護連盟通常総会報告

花巻支部長 上川 史江

- 日 時：令和6年5月18日（土）
- 会 場：トーサイクラシックホール岩手

岩手県看護連盟通常総会は、委任状を含む1,231名の参加の下に開催されました。開会式には鈴木俊一財務大臣をはじめ、藤原崇衆議院議員、日本看護連盟高原静子会長、岩手県看護協会相馬一二三会長など9名のご来賓に参加を頂きました。高原会長の祝辞では、県民の健康を守るうえで日々努力している県連盟会員への感謝の言葉と「今後も皆様様が安心して、職務に取り組み、患者のために良い看護ができるように支援する。」という力強いお言葉を頂きました。

開会式に続いての特別講演では、講師として元参議院議員環境庁長官・日本看護連盟顧問清水嘉与子先生をお招きしました。テーマは「看護連盟の軌跡と後輩に向けての言葉」でした。私達が安心して看護ケアが出来るのは、先輩看護師の努力が有ることと改めて感謝しています。私も支部長として後輩看護師が誇りをもって働ける環境を整えることに努力していきたいと思いました。

議事では、第1号議案から第6号議案まで全て承認されました。特に第4号議案の地区支部の再編成では、中央支部の管轄に奥州市、遠野市が入っていましたが、選挙区を考慮し奥州市は県南支部、遠野市は釜石支部の管轄になりました。さらに、若手会員の活動活性化を目指し青年部委員会から青年部支部と更新されました。

令和  
6年度

## 日本看護連盟通常総会報告

盛岡中央支部長 濱野 佳子

- 日 時：令和6年6月13日（木）
- 会 場：ザ・プリンスパークタワー東京

2024年度日本看護連盟通常総会に、岩手県看護連盟からは小林会長、佐々木副会長、代議員7名、一般参加者15名が参加しました。総会司会は、当県の小林会長でした。

開会式では、高原静子会長より能登半島地震に関して多くの方々の支援や義援金協力への感謝の言葉が述べられました。また、「人生100年時代と言われる今、看護職が役割を果たし誇りを持ち活躍する環境は不可欠です。処遇改善や資質の向上、就業継続を実現するために現場での改革・改善に向けた努力の積み重ねが必要です。看護職を代表する国会議員を一人でも多く増やすことが政策実現に向けての近道です。“数は力です”一人でも多くの看護職がよい看護をしたいという思いを実現するために、共に力を合わせていきましょう。」と挨拶がありました。

議長団が選出され、10項目の報告事項があり、2023年度の会議報告、委員会活動報告、事業報告等が行なわれました。2024年度スローガンは「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」に決定し事業計画、予算が承認されました。

総会後、第27回参議院議員選挙の組織内候補予定者の石田昌宏議員から力強いご挨拶があり、会場から盛大な拍手が送られました。



## リーダーセミナー「現場の声が政治につながる」

- 開催日：令和6年7月6日（土）
- 会 場：アイーナ812研修室
- 講 師：岩手県議会議員 自民党岩手県連幹事長 臼澤 勉 先生
- 参加者：77名

幹事 井上 祐子

岩手県の少子高齢化や看護職の現状にある問題を、データをもとにわかりやすく講演いただきました。看護職の人材確保や給与体系の見直し・処遇改善などの課題、また少子化対策としての産後ケアの充実など、私たちの要望に対して細かくどこまで目を向けてくださっていることが講演の中でわかりました。また、臼澤先生の明るくてユーモラスな人柄を知る機会にもなり、ABC理論を例にして物事の捉え方一つでプラスになること、オセロゲームの例えで、「一日の始めと終わりは白い気持ちでいる」など私たちが明るく前向きになれるような話も聞くことができました。医療や社会福祉などの問題は深刻で、解決に向けた取り組みが求められています。今後も岩手県看護連盟との政策懇談会や機会がある都度、看護の未来のため要望を伝えていくことの必要性を改めて感じました。



## 新規加入会員研修会「フェイスクアでリフレッシュ」

- 開催日：令和6年7月27日（土）
- 会 場：アイーナ812研修室
- 講 師：株式会社ノエビア 仙台営業所盛岡支店 ビューティーアドバイザー 池田 尚子 先生
- 参加者：40名

幹事 忍 和明

自然派化粧品を提供しているノエビアのビューティーアドバイザーから、スキンケアの手順やマッサージまでわかりやすくご講義いただきました。皮膚のケアの重要性は、看護師にとっても深く関わる領域であり、興味深い内容でした。しわや色素沈着の原因となるゴシゴシ洗いは卒業し、モコモコ泡でやさしく洗って潤いをチャージしていくことが肌の健康維持に効果的だと感じられました。加齢による皮脂量の低下は思っていた以上に、化粧品で補う必要性を実感しました。試供品を用いてスキンケアを体験し、くすんでいた肌に透明感が増し、肌がきれいになると気分も上がりました。自分のスキンケアと看護ケアの双方から、皮膚ケアの理解と関心を深める貴重な機会となりました。

また、青年部支部より活動紹介の講話を行いました。看護協会と看護連盟のそれぞれについての役割を共有し、実際に青年部がどんな活動をしているのか参加者へ伝えることができました。



クオリティーの向上

誠実・医療に奉仕

## 共立医科器械株式会社

● 本社 〒020-0013 岩手県盛岡市愛宕町15-9 ☎(019)623-1205(代) ☎(019)653-5301

水 沢 支 店 ☎(0197)25-6221(代) ☎(0197)25-6223	さんりく営業所 ☎(0193)23-0491(代) ☎(0193)23-0976	矢 巾 営 業 所 ☎(019)613-6771 ☎(019)613-6772
弘 前 営 業 所 ☎(0172)55-5081 ☎(0172)55-5082	青 森 営 業 所 ☎(017)718-3205 ☎(017)718-3206	八 戸 支 店 ☎(0178)43-2923(代) ☎(0178)44-1957
秋 田 営 業 所 ☎(018)884-7464 ☎(018)884-7465	共立サポートセンター ★ ISO9001 認証取得 ☎(019)652-8988 ☎(019)623-4161	

■医療機器 ■医療情報システム ■病・医院諸設備 ■理化学機器

<https://www.kmic.co.jp/>



## 研修会のお知らせ

2024年11月16日(土) 13:30~15:00

アイーナ812

会員研修会 テーマ「フィジカルアセスメントを学ぼう～急変時対応」  
盛岡赤十字病院 クリティカル認定看護師 生内 秋子 先生

2025年2月15日(土) 13:30~15:00

アイーナ812

看護管理者研修会 テーマ「災害看護～自施設の災害への備えは大丈夫～」  
岩手医科大学附属病院 副看護部長・認定看護管理者 高橋 弘江 先生

現場の声で未来をつくる

# 看護連盟入会募集

身近な方にも  
入会を  
おすすめ下さい!

仲間の輪を  
広げましょう!

随時受付中

看護連盟は看護協会の提言した政策を実現するために  
国政に代表を送る役割を担っています

会員目標数

**2,500名** 2024年度  
会員数1,462名

●年会費

正会員・特別会員	8,000円(日本看護連盟5,000円・岩手県看護連盟3,000円)
看護職 賛助会員	1口1,000円2口以上
一般 賛助会員	1口1,000円1口以上
学生会員	無料

岩手県看護連盟への受付はFAX・TELにてお待ちしております

編集  
後記

連日の猛暑、パリ オリンピック・パラリンピックといった「アツい」夏が終わり、すっかり涼しくなってきましたね。表紙の写真は石田まさひろ議員が4月と9月に来県したときの様子です。国会議員と聞くと固いイメージですが、石田議員はとても気さくでかつ政策に精通していらっしゃるの、私たちのモヤモヤ感をすぐスッキリさせてくれます。写真からそのお人柄を感じていただけたら嬉しいです。石田議員のインスタにもいつか岩手の写真が載るかもしれません。インスタチェックもよろしくお願いします。

(広報/佐々木 志津子・桑原 美幸・井上 祐子・大澤 眞子・浦田 琳)

不要な羽毛ふとんはありませんか？  
東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、  
SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。



引取り詳細▶

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外は引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。



東洋羽毛北部販売株式会社  
〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井1-29-13

仙台営業所  
TEL 0120-023-337